

事業番号	09 02 07	事業改善シート (28年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州産オリジナル食材”地消地産”推進事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	農業政策課農産物マーケティング室		
	施策の総合的展開	1-03 夢に挑戦する農業 3 信州ブランドの確立とマーケットの創出			E-mail	marketing@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出			実施期間	H28 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化						

1 事業の概要

目指す姿	・信州産オリジナル食材について、品目ごとの振興協議会の相互連携を図るとともに、県内のホテル・観光旅館等とのマッチングにより、品目セットでの利活用を推進し”地消地産”を促進する。																	
現状 (予算編成時)	・それぞれの品目ごとに生産振興やブランド化に取り組んでいるが、相互の連携が希薄。 ・信州オリジナル食材への関心は高まっているが、料理人等への浸透が進んでいない。 ・観光誘客促進のため、「信州産オリジナル食材」の概要、背景、ストーリーの紹介及び活用法の提供が求められている。																	
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 生産組織の参画による販路拡大を実施																
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)																	
	県産オリジナル食材を活用した地域色豊かなメニュー開発による、域内消費・観光誘客の促進。																	
	② 事業内容 (単位:千円)																	
		項目	実施方法	H28事業実績														
				H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)												
		”地消地産”の意識の醸成	県	食の”地消地産”講演会・意見交換会の開催 (1回31名)	701	426	—											
	マッチング交流会による利活用促進	県	食の”地消地産”キックオフミーティング等の開催 (1回213名)	4,868	1,420	2,012												
	産地見学会による利活用促進	県	信州産食材を巡る産地見学会等の開催 (1回13事業者)	360	358	418												
	”地消地産”でおもてなし推進プロジェクト	委託	信州産オリジナル食材”地消地産”推進事業実践提案会業務の委託等	1,500	972	515												
	基礎的調査の実施と取組内容及び食材のPR	委託		—	—	4,000												
	学校給食での県産食材の利用率向上	県				295												
			合計	7,429	3,176	7,240												
事業コスト	区分 (単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況												
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標						
		当初予算		7,429	7,240				目標	成果	達成状況							
		補正予算							メニュー活用数	—	—		100	149	達成	—		
		合計 (A)	0	7,429	7,240												「信州の山ごはん&地酒」登録施設数	—
	Aの財源	一般財源		7,429	7,240	学校給食県産農産物利用率	—	—				—					—	45%
		県債																
		国庫支出金																
		その他	0	0	0													
		決算額 (B)		3,176														
概算人件費	職員数 (人)		1.00	1.00														
	概算人件費 (C)	0	7,914	7,914														
	概算事業費 (B(A)+C)	0	11,090	15,154														
目標に対する成果の状況	◆宿泊・飲食事業者や生産者を始めとした「食の”地消地産”」に関する多様な業種が参加したキックオフミーティングの開催や、講演会・意見交換会の開催により「食の”地消地産”」に対する意識の醸成が促進されてきており、「信州山ごはん&地酒」のメニューづくりや「信州ワインブレッド研究会」の発足など民間が主体となった「食の”地消地産”」の取り組みが始まっている。																	

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	「食の”地消地産”」の取組を一層促進するため、県内の宿泊・飲食事業者等で活用する食材について、県外産から県産食材への「置き換え」を進めるとともに、学校給食においても県産食材の利用拡大を進めて行く。